

2015/5/15

北海道価値創造パートナーシップ会議 ～新たな北海道総合開発計画に向けて～

住民参加型から 行政参加型の地域づくり

NPO法人グラウンドワーク西神楽
理事 谷川 良一

グラウンドワーク西神楽について

1994年12月 「西神楽地域づくり研究会準備会」発足

1995年 1月 阪神大震災の被災児童23名受け入れを
住民・企業・行政のパートナーシップにより実現

1996年 4月 「西神楽地域づくり研究会」が正式に発足

2001年10月 特定非営利活動法人（NPO法人）
グラウンドワーク西神楽として認証を受ける

2011年 8月 東日本大震災被災児童63名受け入れ
日本財団と地域の支援で実現

活動の主旨

西神楽地域の開拓の歴史の中で、育まれた豊かな土地と景観
を財産として、未来を託す子供たちに誇れる未来ある「ふるさと」を
作り上げる事を目的とする。

グラウンドワーク西神楽について

会員数：126名（地元住民から道外会員まで）

7つの専門委員会

- ・地域の環境と景観を考える専門委員会
- ・農業の未来を考える専門委員会
- ・地域の歴史と遺産を考える専門委員会
- ・子供たちの健全な育成を考える専門委員会
- ・NPOの事業を考える専門委員会
- ・西神楽さと川パークゴルフ場運営管理委員会
- ・地域の高齢者福祉を考える専門委員会

都市の位置と人口



札幌一極集中化

北海道

5, 463, 000人
2, 727, 000世帯

札幌市

1, 942, 000人
936, 358世帯

旭川市

349, 000人
175, 814世帯
(2015/3/31)

西神楽4地区の人口



瑞穂地区

376人

165世帯

中央地区

1,913人

945世帯

聖和地区

547人

252世帯

千代ヶ岡地区

512人

259世帯

西神楽合計

3,348人

1,621世帯

(2015/4/1)

高齢化率43.3%

グラウンドワークのネットワーク

北海道ブロック

NPO法人北海道グラウンドワークトラスト

NPO法人グラウンドワーク西神楽

認定NPO法人霧多布湿原トラスト

東海・近畿・北陸ブロック

NPO法人グラウンドワーク東海(愛知県)

グラウンドワーク甲良(滋賀県)

一宮平成ホタルの会(愛知県)

内山川ホタルを守る会(愛知県)

東北ブロック

NPO法人グラウンドワーク寒河江(山形県)

NPO法人グラウンドワークいわて(岩手県)

関東ブロック

NPO法人グラウンドワーク西鬼怒(栃木県)

NPO法人ちばMDエコネット(千葉県)

印旛・手賀沼環境あつぶ協議会(千葉県)

グラウンドワークやまと(東京都)

NPO法人グラウンドワーク三島(静岡県)

清水洞の上自然を守る会(茨城県)

九州・中国・四国ブロック

NPO法人グラウンドワーク福岡(福岡県)

NPO法人ASO田園空間博物館(熊本県)

NPO法人グラウンドワーク都城(宮崎県)

グラウンドワーク大山蒜山(鳥取県)

彦名地区チビッ子環境バトロール隊(鳥取県)

NPO法人工エコバートナーとつとり(鳥取県)

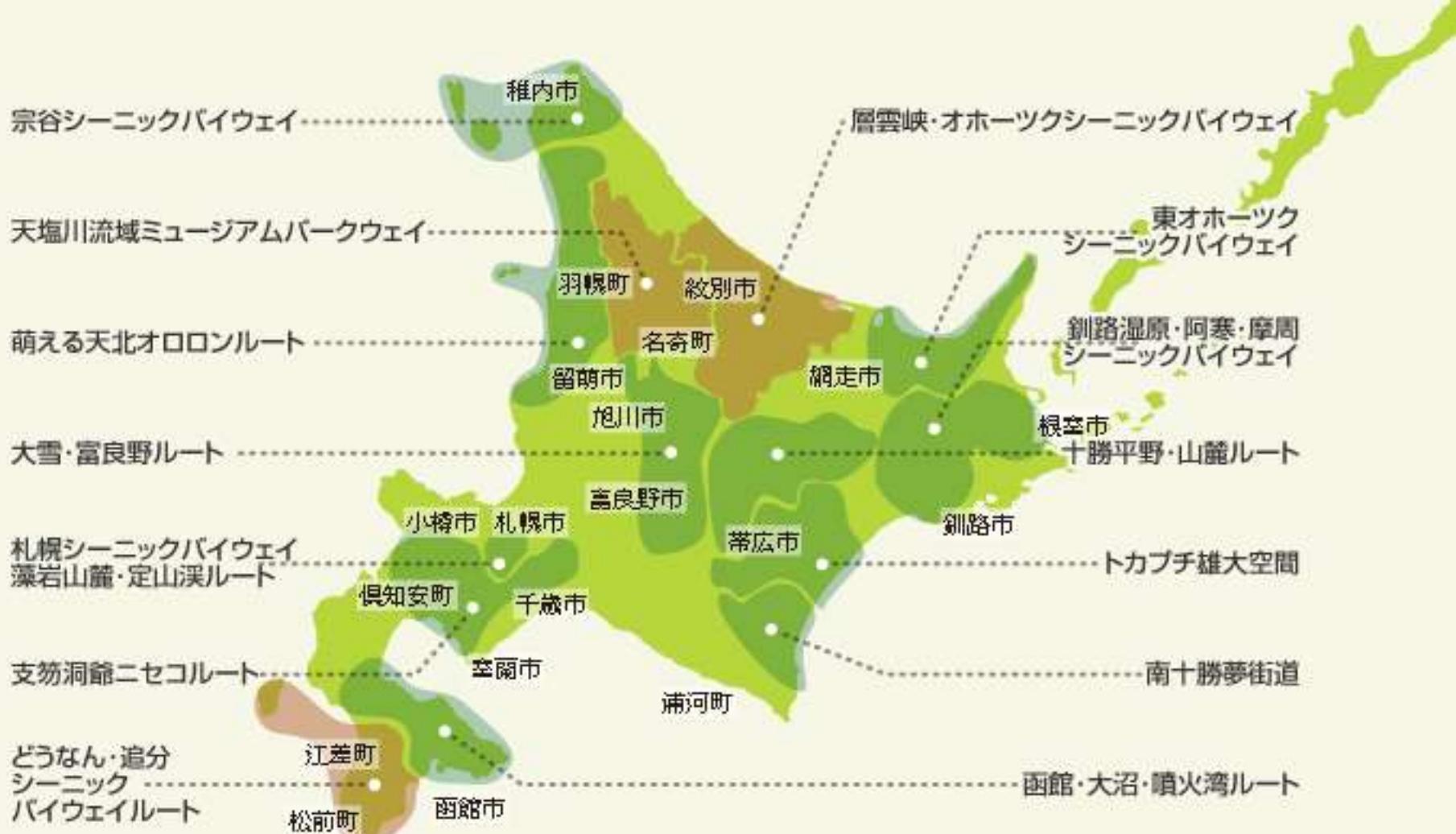
社団法人生態系トラスト協会(高知県)

日高村グラウンドワーク協議会(高知県)

グラウンドワーク真庭(岡山県)



シニックバイウェイ北海道のネットワーク400団体



指定ルート(11)



候補ルート (3)

シニックバイウェイ北海道とは

シニックバイウェイ北海道 地域の想い と 3つの連携要素

地域の想い

愛着と誇りの
もてる地域に！

地域経済を
元気に！

子供たち次世代に
残せる地域に！

景観

美しい
景観づくり

ひと・みち

地域

活力ある
地域づくり

観光

魅力ある観光
空間づくり

美しい地域
にしたい！

増える個人型観
光に対応したま
ちづくりをした
い！

訪れる方に
みてもらいたい！

地域の文化・歴史
を引き継ぎたい！

ネットワークでの取組効果

- ・他地域との交流で地域の課題に気づく
- ・他地域との交流で地域の宝発見
- ・ネットワーク参加により協力者が拡大
- ・ネットワーク参加により事業機会増大

若者とよそ者による地域改革実現

西神楽さと川パーク ゴルフ場運営管理委員会



さと川パークゴルフ場の完成

・ 造成工事前 → 造成完了



全36ホール (平成18年5月完成)

美瑛川の河畔、美しい自然環境に恵まれた地域住民手づくりの36ホール。
すばらしい芝生の感触をお楽しみください。



施設利用のご案内

- 利用期間／原則として5月から10月末日まで
- 利用時間／午前8時から午後5時まで
(季節により変更されることがあります。)
- 定休日／ナシ(通常のA-Cコース休む日があります)
天候の状況(強い雨、風、雷等)により、利用を中止することもあります。
- 利用料金／別表のとおりです。
- 回数券及びシーズン券
 - ・シーズン券の有効利用期間は、当該年の利用開始の日から利用終了の日までの間とします。
 - ・団体とは、12人以上で利用する場合をいい、大会等の団体利用は事前にご連絡願いします。

第3期工事

No.	距離(m)	Par
1	33	3
2	65	4
3	25	3
4	9	5
5	55	4
6	49	3
7	65	4
8	30	3
小計	471	33

さと川コース
さと川の曲率、美瑛川と、上流へべ川は、
自然環境と景観を守る会が、
さと川検討委員その名を、動きました。

No.	距離(m)	Par
1	52	4
2	55	4
3	45	3
4	55	4
5	40	3
6	95	5
7	34	3
8	58	4
9	45	3
小計	479	33

せせらぎの川コース
せせらぎの川とは、A・B・Cコースと、
自然環境と景観を守る会が、
さと川検討委員その名を、動きました。

No.	距離(m)	Par
1	41	3
2	97	5
3	35	3
4	60	4
5	70	4
6	33	3
7	58	4
8	43	3
9	61	4
小計	498	33

雲竜柳コース

雲竜(シラヤカギ)原産地・中国
この木は北海道でここに生息りません。
新鮮な緑葉を採山供給。
幸せを葉にのせて、山川を運びますなど、
人の心をもぎとけてくれます。

No.	距離(m)	Par
1	55	4
2	43	3
3	65	4
4	64	4
5	45	3
6	30	3
7	55	4
8	40	3
9	87	5
小計	494	33
合計	1,942	132

黎明コース 初心者ファミリーコース

黎明コースの所に2005年新規地の有志が
広場を作ったその跡地です。
その名を戴き新たな時代の始まりになる事を、
希望しながら楽しんで頂きたいと思います。

パークゴルフ場の効果について

- ・ 地域住民が利用(集いの場を提供)
- ・ 地域住民が管理にも参加(雇用の場を提供)
- ・ 都市住民が多数訪れる様に(交流の場の提供)
- ・ 世代や住居地域を越え交流(地域活性化が実現)

平成26年実績 入場者数:44,640人

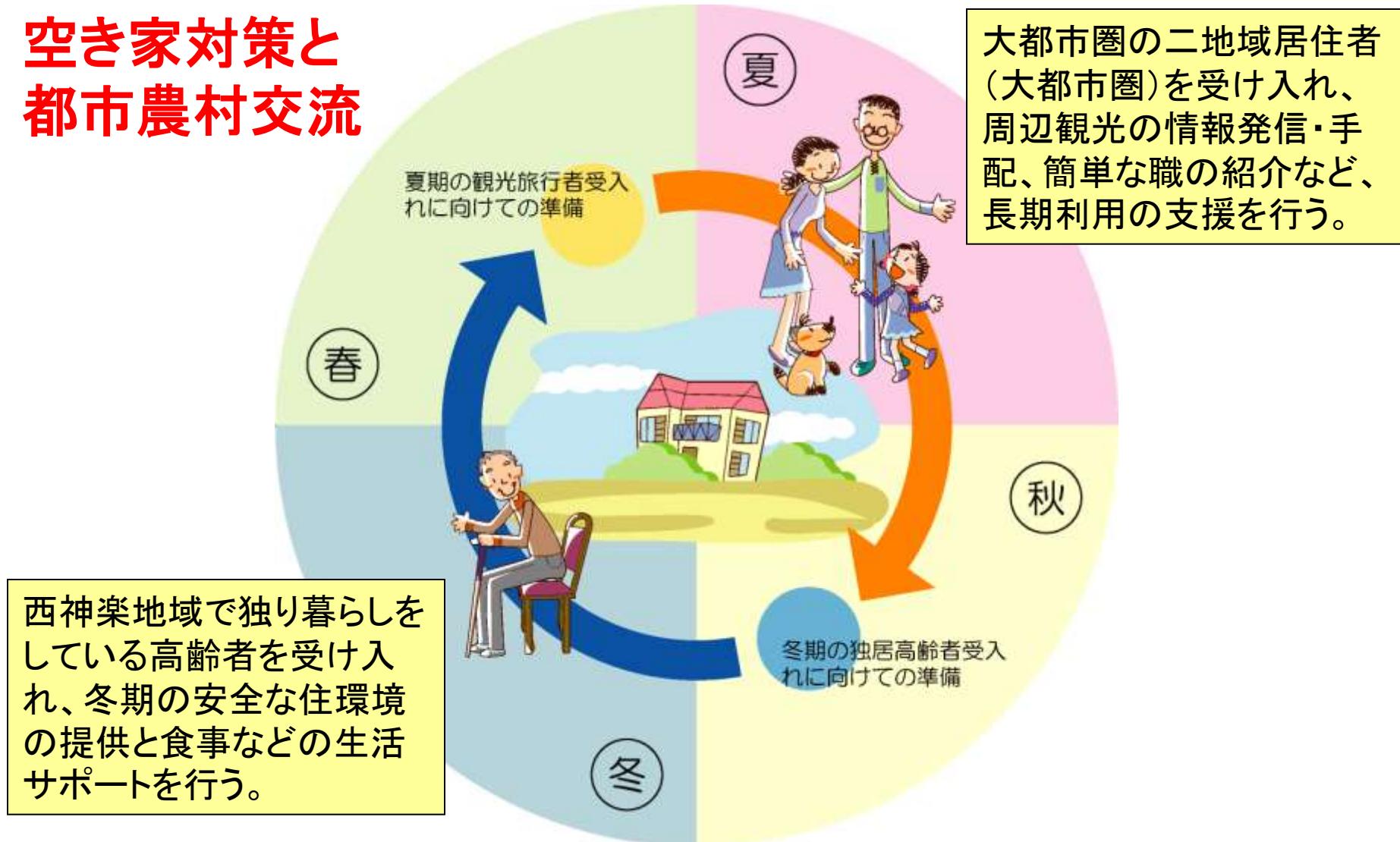
売り上げ:1760万円

75歳以上の高齢者14名雇用

地域の誇りと自信を取り戻す



空き家対策と 都市農村交流



冬季集住・二地域居住環境推進モデル事業

食事2食提供(1人1日1,000円自己負担)、集住施設の除雪、入浴施設等への送迎を行った。



冬期集住・二地域居住が実現できることのメリット

【西神楽のメリット】

- ・冬期の安全な住環境があるので、独居高齢者となっても継続的に西神楽に住める
- ・都市との交流が生まれることによる農業を含めた地域の活性化
- ・相互生活補助体制の構築

【都市住民のメリット】

- ・大規模災害時などの安心した・暮らしやすい一時疎開場所の確保
- ・都市では体験できない「楽しみ」や「やりがい」のある生活体験
- ・移住を目指す場合、体験滞在を行うことで移住に伴うリスクを軽減できる

グラウンドワーク西神楽は、平成7年に阪神淡路大震災で災害を受けた児童23名を西神楽で受け入れしたことがきっかけとなり設立した。

農村地域における「新しい公共」の考え方の事例

事例① 冬期集住・二地域居住 事業

雪の降る地域の高齢者の安心した暮らしを実現したい。都市部住民との交流人口を拡大し、地域を元気にしたい。



空き家を活用し、冬期は高齢者の集住
夏期は、都市部住民の二地域居住

空き家改修の設備投資が必要。



空き家を活用



地域高齢者の冬期集住

コミュニティ活動
支援ファンドがあれば!!

3年計画で、事業規模1億、雇用30名が可能。



都市部住民の二地域居住

事例② 瑞穂会館の改修

老朽化した会館を改修する際に、より地域住民が使いやすく、気軽に集まることができる場をつくりたい。



地域が中心となり、地域に必要な会館へ改修



地域1480万 + 国1500万 + 自治体500万

総額 約3500万で改修
(ファンド)



旭川市西神楽瑞穂開館

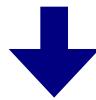
地域・国・自治体、3者の力で、地域再生の核となる会館の改修を実施。

農村地域における「新しい公共」における政策提言

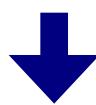
政策目標

地域活動の自立的な発展とそれによる地域活性化を実現するために、地域にある様々な資源の(新しい公共)の考え方に基づくコミュニティー活動への参加を促進する。

全国どの農村地域にも、課題が山積。



地域の課題を地域自らが向き合い、
「宝」に変える！



**コミュニティ活動
支援ファンド！！**

社会的企業(ソーシャルビジネス)

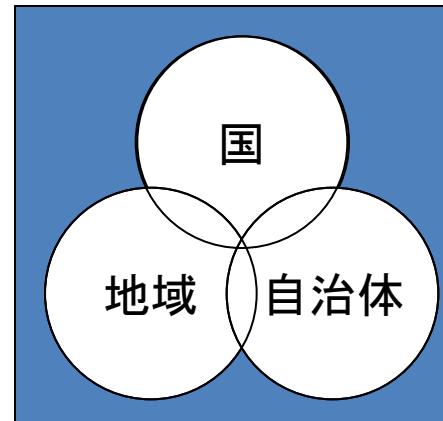
効果

- ・地域課題の解決
- ・地域活力の創出
- ・雇用の創出
- ・新たな公共によるサービスの充実



地域自らの手で「課題解決」を行い
「新しい公共」となるために、地域に柔軟に対応できる支援が必要。

地域マネジメント法人を設立し、地域
ファンド事業運営が出来る体制構築
が必須！！



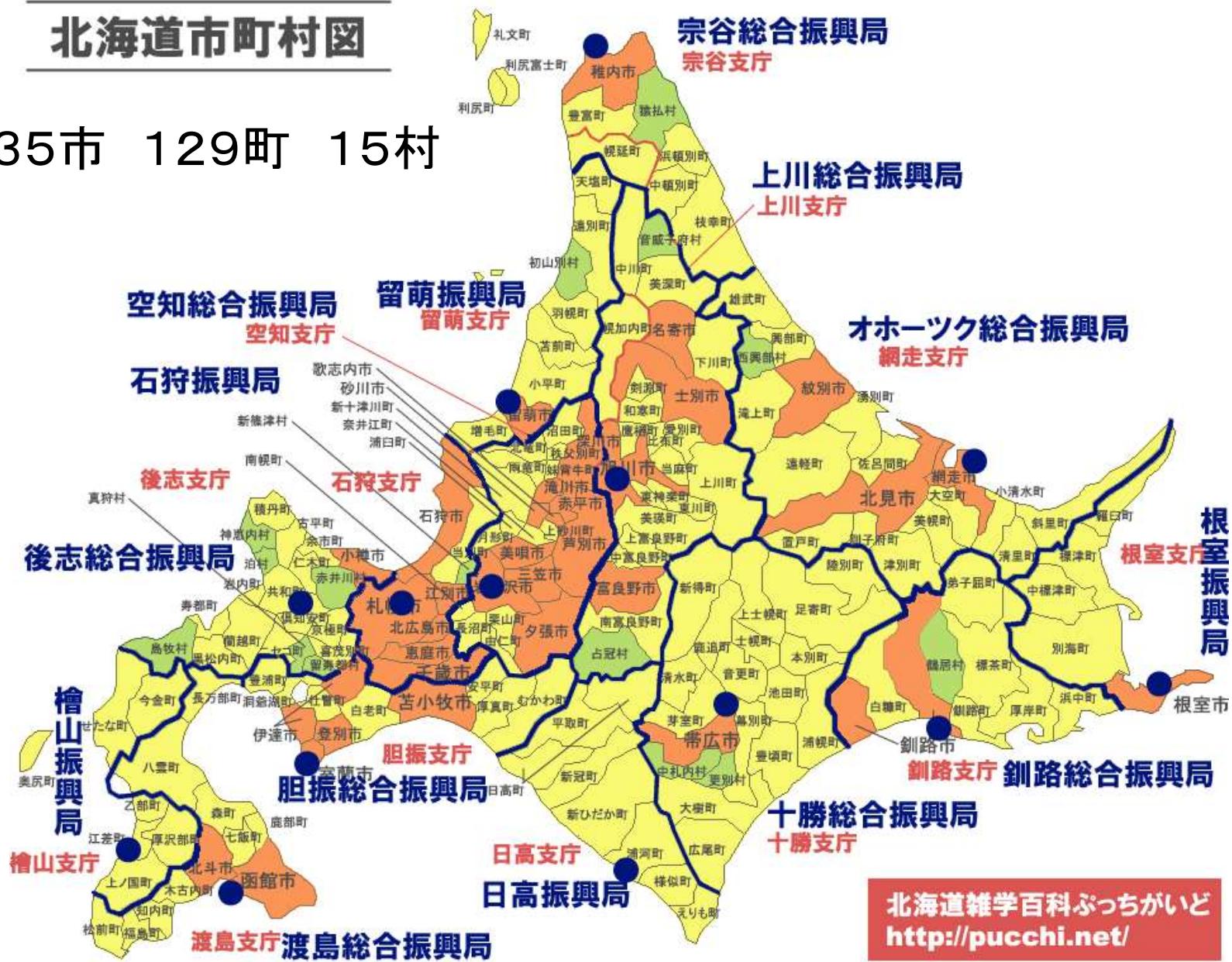
国・自治体・地域の出資によるファンドづくり。

国・地域・自治体が出資することで、責任と役割が明確に、それぞれの得意分野を活かした事業展開可能。

ファンドの場合、地域の実情にあわせて使うことが可能。

北海道市町村図

35市 129町 15村



144町村に地域マネジメント法人を

出資比率例

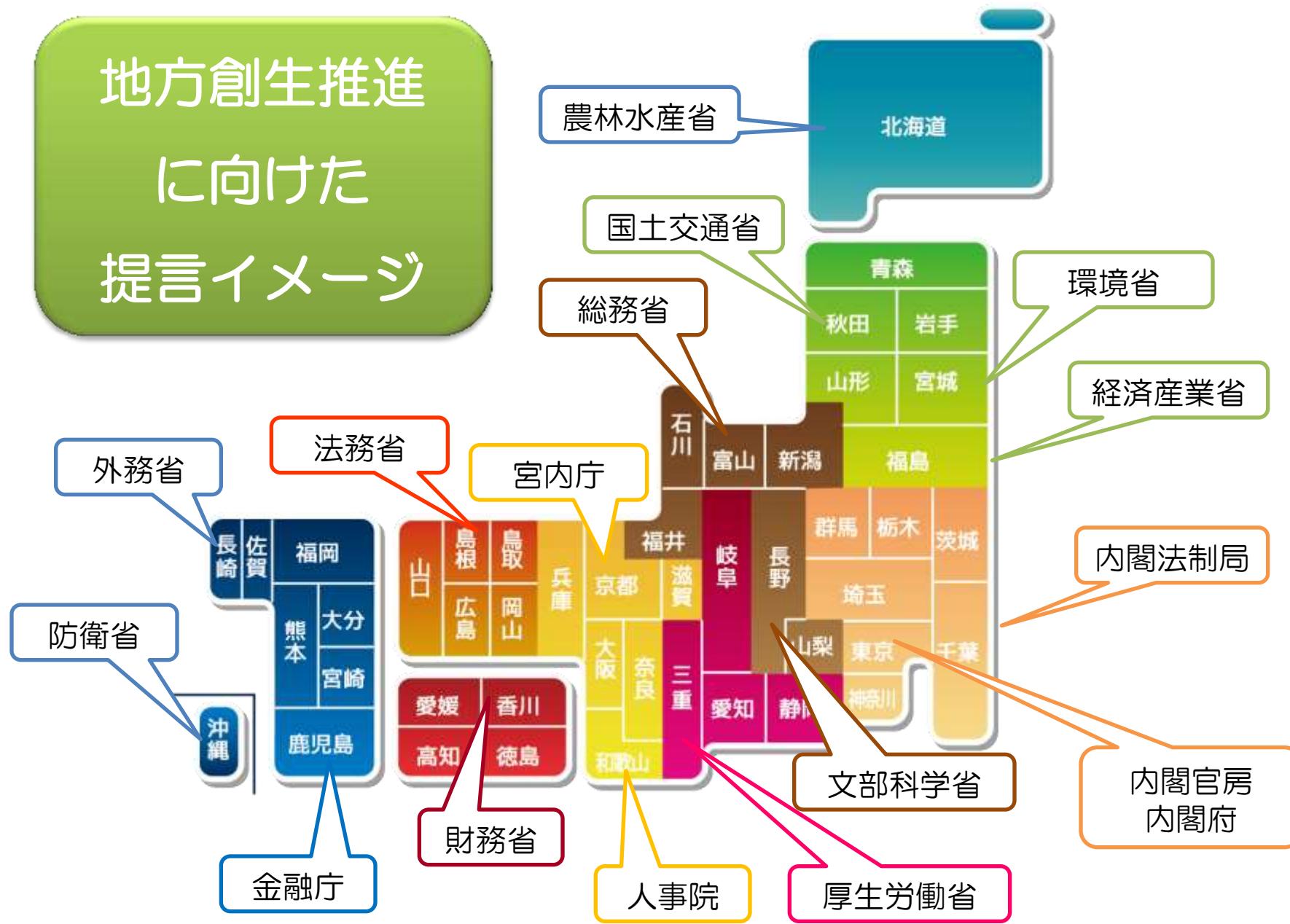


新・田舎で働き隊
研修手当 月14万円

地域おこし協力隊
給与 月17万円前後
+活動費

全国から一般公募
都城市タウンマネージャー
委託料 月70万円
+行政からの出向者1名

地方創生推進 に向けた 提言イメージ



公務員十戒

- 一、肩書なしでも尊敬される人間になれ
- 二、常に健康チエックし、身体を鍛え、気力を充実させよ
- 三、うちにこもらず、広い世界に飛び出し、人脈を広げよ
- 四、仕事以外にプラスワンで社会貢献活動をせよ
- 五、現場主義で改革・改善を心がけ、常に一步前進せよ
- 六、公務員の最終ミッショilonを忘れるな
- 七、理屈ばかりこねず、まず実践せよ
- 八、権限を振りまわさず、いつも謙虚に行動せよ
- 九、仕事から逃げず、自分の責任を果たせ
- 十、上司にこびず、正しいと考えることをやり抜け

椎川



ありがとうございました

